

ネイチャーセンターだより

2・3月のみどころ

【2月】

初旬、風蓮湖のオオワシ・オジロワシの飛来数がピークを迎えます。中旬以降になると徐々に北へ向かって移動し始めます。氷下待ち網漁は下旬までに終漁します。4月の頭くらいまでオオワシ・オジロワシを観察できます。

第一砂丘の草原に、ハギマシコやユキホオジロなど冬の小鳥が訪れます。今年は、ハマヒバリも1羽姿を見せています。森では、ハシブトガラやオオアカゲラなどの小鳥やエゾリスなどが見られます。



オオワシ



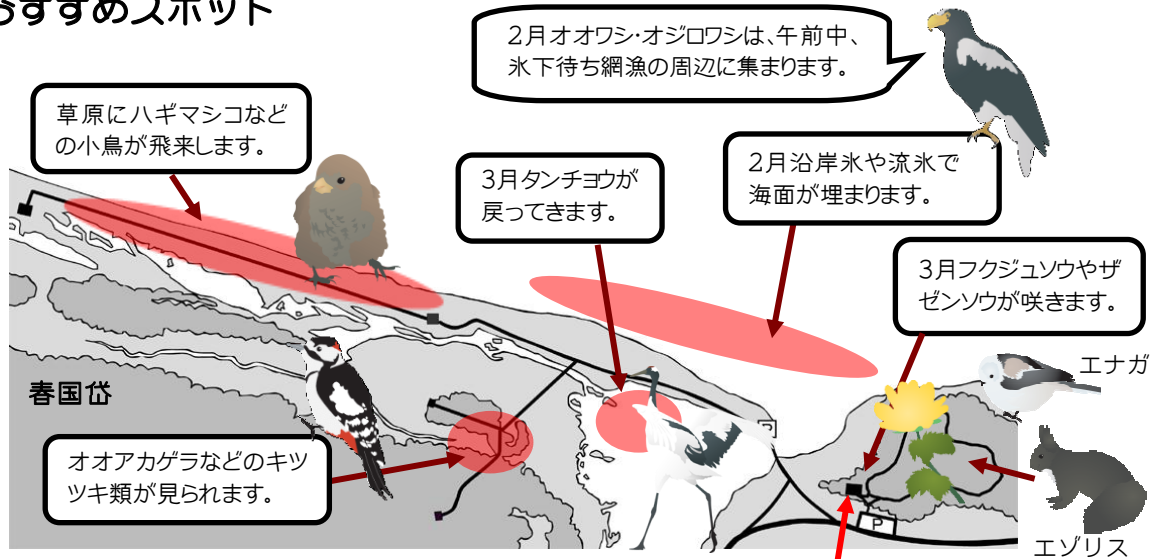
タンチョウ

【3月】

風蓮湖の氷がとけはじめ、中旬頃からタンチョウが子育てのために、春国岱の湿原に戻ってきます。前後するように春の渡りのオオハクチョウや淡水ガモ類が風蓮湖に戻ってきます。森では、ミソサザイやシジュウカラなどの小鳥たちがさえずり始めます。

下旬には、フキトウが顔を出し、フクジュソウ、ザゼンソウなどの早春の花が咲き始めます。

おすすめスポット



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(無料)

春国岱のガイドマップの配布や双眼鏡の無料貸し出し、スライドの上映などを行っています。また、レンジャーが生き物に関する質問などに随時お答えしています。気軽にお声かけください。

トピックス

動物の骨ウォッチング

春国岱の第一砂丘を歩くと、厳しい冬の間命を落としたシカやアザラシなどの骨が落ちてることがあります。動物の骨を見つけたら、不気味に思えるかもしれませんが、少しその骨を眺めてみてください。骨はその動物に関する情報を多分に秘めています。

今回は、骨の中でも、動物の特徴がよく現れる「歯」に注目してみます。分かりやすいように人とシカの歯にどのような違いがあるか見てみましょう。

まず、下のシカの頭骨(上あご)の写真を見て、シカの前歯を探してみてください。見当たりますか？実は、シカの上あごには、歯茎が硬化したものがただで、人と違って前歯がありません。また、写真では分かりませんが、犬歯は小さく、ほとんど役に立ちません。歯の形も独特で、人の奥歯は上面が広く、すり鉢状になっていますが、シカの奥歯は、横から見ると真ん中がとがっています。また、上から見ると、中央がくぼみ、半月形の横うねがあります。このくぼみが植物をすり潰す「すり鉢」の役割を担っています。さらに、下あごは、上あごと違った特徴を持っています。ネイチャーセンターに下あごの骨があるので、実際に見ていただくとよく分かりますが、前歯や犬歯などが上あごととは全く違う状態になっています。



シカの頭骨

動物の歯には、その動物ならではの変わった特徴がたくさんあります。ネイチャーセンターでは、アザラシなどの骨も展示しています。自分たちの歯や骨の形との違いを探しながら観察して見てみると、楽しい発見があるかもしれません。皆さんも、この機会に一度、骨ウォッチングを楽しんでみてはいかがでしょうか？

前歯はどこ？

春国岱クイズ

ネイチャーセンターの隣^{となり}の自然学習^{しぜんがくしゅうりん}林から「フィー、フィー」と口笛^{くちぶえ}を吹くような鳴き^な声が聞こえてくる^{こゑ}ことがあります。その声の主^{ぬし}は「ウソ」と呼ば^よれています。さて、どうして「ウソ」という名前^{なまえ}がつけられた^{つけ}のでしょうか？
(A、Bの中から答え^{こた}を選んでください。)



ウソ

- A 古い言葉^{ふるいことば}で「口笛^{くちぶえ}」のことを「ウソ」といっていたから
- B ウソをつ^つく鳥^{とり}だと信じ^{しん}じられていたから

答えは次号^{じごう}に掲載^{けいさい}します。

(先月号^{せんげつごう}の答え… B)

いきもの図鑑



シメ(アトリ科)

北海道^{ほっかいどう}や本州^{ほんしゅう}中部^{ちゅうぶ}以北^{いほく}で一部^{いちぶ}が繁殖^{はんしよく}しますが、多くは冬鳥^{ふゆどり}です。クチバシ^{くちばし}が太く^{ふと}、丈夫^{じょうぶ}なので、植物^{しよくぶつ}の硬い種^{かたいたね}を割^わって食^たべることができま^ます。根室^{ねむろ}の市街地^{しがいち}でナナカマド^{ななかまど}の実^みなどを食^たべていることも。頭^{あたま}・頬^{ほお}・背^せ・肩^{かた}が茶色^{ちやいろ}く優しい感^{かん}じですが、クチバシ^{くちばし}のまわりと目先^{めまき}が黒^{くろ}いので、顔^{かお}はきりりとしています。

レポート

ワシワシウォッチング開催。

1月29日にワシワシウォッチングを開催しました。このイベントでは、道東の伝統漁業である氷下待ち網漁の見学と、その周辺に集まるオオワシ・オジロワシの観察を行いました。

この日は、20から30羽ほどのワシが見られ、ときおり上空を飛ぶオオワシやオジロワシの姿に、参加者からは歓声が上がりました。また、氷下待ち網漁の見学では、漁師さんに水揚げの様子や獲れた魚、捨てられた雑魚などを見せていただきました。氷下待ち網漁を間近で見学することは地元の人でもなかなか経験できないことなので、漁を見守る参加者の顔は真剣そのものでした。

また、根室市・根室市観光協会主催のイベント「ねむろパークランドフェスティバル」の中で、ワシワシウォッチングを一部変更した「オオワシ探鳥会」のガイドを担当し、計5回のイベントを行いました。

全体を通して例年に比べワシの数は少なかったものの、近くからでしか見えないオジロワシの毛（羽）並やオオワシのクチバシの鮮やかな黄色などを見ることができました。



オオワシ探鳥会の様子

フィールド講座②「道東の海鳥たち」開催。

1月15日にフィールド講座②「道東の海鳥たち」を開催しました。講師の福田佳弘先生は、2011年10月から根室沖で行っている海鳥調査などで観察することができた海鳥を、写真を使って解説してくださいました。他にも、鶺鴒で使われているウミウが人に懐かない話や、フルマカモメがとても臭い話など、体験談を交えて話してくださいました。

また、海鳥の中には、まだ全く生態がわかっていない種類もあり、そういった種類の海鳥が人知れず絶滅の危機に瀕していることを説明された上で、洋上の開発などには注意を払う必要があるとのお話をいただきました。



講座の様子

NEWS

ネイチャーセンターの上映システムが新しくなりました！

視聴覚会議室の上映システムが新しくなり、「風蓮湖・春国岱 四季物語」などの映像が以前より大画面でご覧いただけるようになりました。プロジェクターもワイド映像対応になり、明るく、見やすくなりました。一度に50名程ご覧いただくことができます。DVDの上映の他、観察会や講演会、団体での自然学習会などでご利用いただくことができます。「風蓮湖・春国岱 四季物語」などの映像は、いつでもご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。



行事などのお知らせ

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは…

春国岱ネイチャーセンターへ、電話（0153-25-3047）もしくは直接お願いいたします。

開催日	内 容	参加費	申込方法など
4 / 5 まで	クラフトコーナー 自然の素材を使って、工作ができます。 見本や自由な発想で作ってみましょう。	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでも ご利用いただけます。
いつでも	ラムサール クイズ ネイチャーセンターの展示フロアに 出題されたクイズに挑戦	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでも ご参加いただけます。
いつでも	ほんもの探しゲーム ネイチャーセンターの展示コーナーで かくされた本物を探すゲームに挑戦	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでも ご参加いただけます。

出前講座のお知らせ

春国岱ネイチャーセンターでは、地域の自然について学びたい団体・学校を対象に
レンジャーが各地へ赴き自然についての解説を行う、出前講座をおこなっています。

【講座内容の例】

野外学習…野鳥観察、植物観察、自然観察など

室内学習…講演会、写真や実物を使ったレクチャー、ティチャーズ・ガイドを使った体験学習など
ご希望のテーマに応じて対応させていただきますので、まずはお電話（0153-25-3047）でご相談
ください。



ボランティア



春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティア
グループ・スルクと個人参加のフィール
ド・ボランティアが活動をしています。

レンジャーと一緒に自然の調査や観察会の
開催したり、自主イベントの企画・実施をし
たりなどの活動を行っています。

いつからでも、経験がなくてもはじめられま
す。お気軽にお問合せください。

◆対象：高校生以上

◆会費・保険料（年間）：

フィールド・ボランティア 300 円

ボランティアグループ・スルク 1500 円

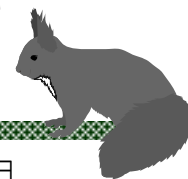
◆お問合せ：電話 0153-25-3047

マナーを守って…



美しい自然や生きものが安心して暮らせる
ように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場より奥は、一般車両の
乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物
の生息地です。ペットを持ち込んだり、放
したりすることはご遠慮ください



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅 103 番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆2月の休館日：1, 8, 13, 15, 22, 29日

◆3月の休館日：7, 14, 21, 22, 28日

◆2・3月の開館時間：9：00～16：30

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプロ
グラムをご利用いただけます。

2012年2月発行